

会合案内

フォーラム会合のご案内

平成 24 年度

核融合エネルギーフォーラム 社会と核融合クラスター 核融合炉実用化若手検討会 平成24年度第1回会合のご案内

社会と核融合クラスター核融合実用化若手検討会

坂本宜照（原子力機構）

後藤拓也（核融合研

野澤貴史（原子力機構）

笠田竜太（京大）

藤岡慎介（阪大）

日渡良爾（電中研）

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただき真にありがとうございます。

核融合炉実用化若手検討会においては、2030年代の原型炉実現に向けた第一歩として、その時の現役世代となる若手研究者を中心に、核融合炉における要素技術毎の原型炉への適用可能な技術レベルを米国 NASA で用いられている TRL(Technology Readiness Level)を適用した議論、原型炉設計プラットフォーム会合の開催を支援してきました。本会合では、最近の活動について報告、今後の進め方について議論するとともに、核融合作業部会での「核融合原型炉開発のための技術基盤構築の進め方について」も報告頂き、若手研究者間での情報共有・議論を行う予定です。

2030年代の原型炉計画で現役世代となる若手研究者の積極的な参加をお待ちいたしております。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

開催日時:平成 25 年 1 月 8 日 (火) 13:30 ~ 17:00(予定)

開催場所:電力中央研究所 大手町地区 第 5 会議室

(大手町ビルディング 7 階 710 区画)

議題案:

- 1)最近の活動状況の報告
- 2)核融合作業部会の報告書「核融合原型炉開発のための技術基盤構築の進め方について」
- 3)今後の進め方について

○ 参加申込先・連絡先・問合せ先:

坂本宜照(原子力機構)

Tel: 0175-71-6709

○ 参加申込締切:平成 25 年 1 月 4 日(金)15:00

・核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録(申込)を必ずお願いします。非会員での参加はご遠慮下さい。

・本会合の録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。(講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。)

<http://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>

・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。

・旅費配分等については、ご一任いただきますようお願い申し上げます。

・航空機をご利用予定の方は事前に会合幹事までご相談下さい。

主な利用条件は以下です:

- 1) 早期割引チケットの利用
- 2) 特別シートなどの自費負担
- 3) マイレージポイントの私用カードへの登録自粛
- 4) 半券、領収書、印鑑の持参、など(会合幹事宛、後日郵送を含む)。

補1) 会合終了の遅れなど、やむを得ない理由でフライト変更が必要になった場合、申請内容を確認の上、発生した追加費用を支給。

補2) 宿泊ホテルとセットになった切符の利用は不可。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。
ご注意下さい!

----- 参加申込み書 -----

核融合エネルギーフォーラム 社会と核融合クラスター
核融合炉実用化若手検討会 平成24年度第1回会合

氏名:

フォーラム会員番号:

所属・職位:

連絡先住所・電話:

電子メール:

旅費支給の希望：あり・なし

附帯用務の有無：あり・なし

希望の日程：月 日 ～ 月 日

(出発地： → 開催地 → 帰着地：)

コメント欄：

会場への参加や 参加に伴う旅費支給はフォーラム会員に限らせて戴きます。まだ入会されておられない方はこの機会に是非ご入会下さい。核融合エネルギーフォーラム入会ご希望の方は、<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>にアクセスしサイドメニュー「入会のご案内」をご覧下さい。

入会に当たり 会費及び入会費は不要です。旅費には限りがあり支給できない場合があります。予めご承知置き下さい。

以上